

No	⑫	分類	3-(1)-イ	資料名	わたしたちのリレー	学年	4年	領域	道徳	2-(3)
----	---	----	---------	-----	-----------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 友だち一人一人の存在を大切にしながら、力を合わせてよりよく生活しようとする。

2 趣旨

- 一人一人の存在を大切にし、力を合わせて生活の向上のために努力できることは、共生社会の構成員として個々に求められる重要な資質である。
- はじめて1位になった喜びの中で、「かずやさんがいなかったら…」の言葉にはっとした「わたし」の気持ちについて考えさせるとともに、その葛藤を通して「わたし」が成長する姿を捉えさせる。

3 配慮事項

- かずやさんの具体像については、学級の実態や経験を考慮して、必要に応じて補足しながら捉えさせる。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 リレーの思い出について想起する。 運動会などのリレーで、どんな思い出がありますか。 ・ 1位になれてうれしかった。 ・ 抜かれて悔しかった。 ・ バトンを落としてビリになった。	・ 運動会や体育等で経験したリレーの順位についての思いを語らせることにより、自分たちがリレーの順位にこだわっていることに気づかせる。
2 1位になった「わたし」の気持ちを考える。 ばんざいをしている「わたし」は、どんな気持ちでしょう。 ・ いつもビリだったから、とてもうれしい。 ・ 運動会の本番も1位になりたい。 ・ かずやさんがいないと強いな。	・ 大騒ぎしている様子を想像させ、白組のメンバーが初めて1位になって喜んでいる思いに共感させる。 ・ かずやさんに関する「マイペース」などの表現をもとに、かずやさんの人物像を捉えさせる。
3 友だちの言葉にはっとした「わたし」の気持ちについて考える。 はっとした「わたし」は、白組のみんなとどんなことを話し合ったのでしょうか。 ・ こんなに喜んだらかずやさんに悪い。 ・ 青組はひどいことを言うな。 ・ 全員がそろって走るの方が大切だ。 ・ かずやさんと走る練習をしよう。	・ 白組のメンバーになって話し合いをさせ、全員が力を合わせて頑張ることの大切さに気づかせる。
4 運動会当日のリレーに対する自分の願いを発表する。 運動会当日、どんなリレーになってほしいですか。 ・ 「全員で走ってよかった」と思えるリレーになってほしい。 ・ 一つでも順位を上げて白組みんな喜び合えるといいな。 ・ 他のチームの人たちもかずやさんを一生懸命に応援してほしい。	・ 「最高のリレー」の意味について考えさせることにより、一人一人を大切にし、力を合わせて頑張ろうとしている白組に共感させる。 ・ 白組以外の人に対する願いについても考えさせ、みんなが考えるべき課題として捉え、自分の生き方や在り方に反映させる。